

令和6年度第2学年4組 2学期中間考査 数学1

令和6年10月11日

注意事項

- チャイムになるまで、冊子は開かずに待つこと.
- 開始前に解答用紙に記名を済ませて良い.
- 時間配分を考えて解くこと.
- 試験終了後問題用紙は持ち帰り、次の考査に向けて復習しましょう.

1 正六角形 ABCDEF において、 $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$, $\overrightarrow{AF} = \vec{b}$ とするとき、以下のベクトルを \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ.

(1) \overrightarrow{EC}

(2) \overrightarrow{FD}

(3) \overrightarrow{EA}

2 各問いに答えよ.

(4) $\vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} -2 \\ 1 \end{pmatrix}$ とする. ベクトル $\vec{a} + 3\vec{b}$ を成分表示せよ.

(5) $\vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} -2 \\ 3 \end{pmatrix}$ とする. ベクトル $\vec{c} = \begin{pmatrix} -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ を $s\vec{a} + t\vec{b}$ の形に表せ.

(6) 2つのベクトル $\vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} 3 \\ x^2 - x \end{pmatrix}$ が平行になるように, x の値を定めよ.

(7) 2点 A(1, 3), B(4, -2) について, ベクトル \overrightarrow{AB} を成分表示せよ. また, その大きさを求めよ.

(8) $\vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$ に平行な単位ベクトル \vec{e} を求めよ.

(9) 3点 A(1, 2), B(4, -1), C(2, 3) がある. 四角形 ABCD が平行四辺形となる時, 頂点 D の座標を求めよ.

(10) $|\vec{a}| = 3, |\vec{b}| = 2, \theta = 150^\circ$ とする. 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ. ただし, θ は \vec{a} と \vec{b} のなす角とする.

(11) 2つのベクトル $\vec{a} = \begin{pmatrix} -1 \\ \sqrt{3} \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} -3 \\ \sqrt{3} \end{pmatrix}$ のなす角 θ を求めよ.

(12) 2つのベクトル $\vec{a} = \begin{pmatrix} x^2 \\ 3 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} 2 \\ -6 \end{pmatrix}$ のなす角が 90° になるように, x の値を定めよ.

(13) $\vec{a} = \begin{pmatrix} 3 \\ 4 \end{pmatrix}$ に垂直な単位ベクトル \vec{e} を求めよ.

(14) $|\vec{a}| = \sqrt{2}$, $|\vec{b}| = 1$, $|\vec{a} + 2\vec{b}| = \sqrt{10}$ のとき, \vec{a} と \vec{b} のなす角 θ を求めよ.

(15) 2点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$ がある. 線分 AB を $3:2$ に内分する点 P , $1:3$ に外分する点 Q の位置ベクトルを \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ.

(16) 点 A(2, -5) を通り, ベクトル $\vec{d} = \begin{pmatrix} -2 \\ 3 \end{pmatrix}$ に平行な直線の媒介変数表示を, 媒介変数を t として求めよ.

(17) 点 A(2, -1) を通り, ベクトル $\vec{d} = \begin{pmatrix} 1 \\ 5 \end{pmatrix}$ に垂直な直線の媒介変数表示を, 媒介変数を t として求めよ.

3 $\triangle OAB$ おいて, 次の式を満たす点 P の存在範囲を求めよ.

(18) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}, s + t = 2$

(19) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}, s + 2t = 1, s \geq 0, t \geq 0$

(20) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}, 0 \leq s + 2t \leq 2, s \geq 0, t \geq 0$

4 各問いに答えよ.

(21) 平面上の異なる2点 O, A に対して, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ とする. このとき, ベクトル方程式

$$|\vec{p}| = |\vec{p} - \vec{a}|$$

を満たす図形はどのような図形を表すか.

(22) 平面上の異なる2点 O, A に対して, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ とする. このとき, ベクトル方程式

$$|\vec{p} - \vec{a}| = 5$$

を満たす図形はどのような図形を表すか.

(23) 平面上の異なる2点 O, A に対して, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ とする. このとき, ベクトル方程式

$$|\vec{p}|^2 - 2\vec{a} \cdot \vec{p} = 0$$

を満たす図形はどのような図形を表すか.

(24) $\vec{a} = \begin{pmatrix} -1 \\ -2 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} 9 \\ 3 \end{pmatrix}$ とし, $\vec{c} = s\vec{a} + \vec{b}$ とする. $|\vec{c}|$ の最小値と, そのときの実数 s の値を求めよ.

(25) $\triangle ABC$ において, 辺 AB を 4:1 に内分する点を D, 辺 AC を 4:3 に内分する点を E とする. $\triangle ABC$ の重心を G とするとき, 3点 D, G, E は一直線上にあることを示せ.

5 各問いに答えよ.

(26) 原点と点 $(1, 2, 3)$ との距離を求めよ.

(27) 平行六面体 ABCD-EFGH において, $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AD} = \vec{d}$, $\overrightarrow{AE} = \vec{e}$ とする. ベクトル \overrightarrow{HB} を, \vec{b} , \vec{d} , \vec{e} を用いて表せ.

(28) 1 辺の長さが 2 の正四面体 ABCD において, 内積 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{CA}$ を求めよ.

(29) 2 つのベクトル $\vec{a} = \begin{pmatrix} 2 \\ 3 \\ 5 \end{pmatrix}$, $\vec{b} = \begin{pmatrix} 2 \\ -3 \\ 1 \end{pmatrix}$ のなす角 θ を求めよ.

(30) 2 点 $A(2, -3, 1)$, $B(3, 1, 4)$ と xy 平面上の点 C が一直線上にあるとき, 点 C の座標を求めよ.

(31) 3点 $A(1, 2, 0)$, $B(0, 2, 3)$, $C(1, 0, 2)$ の定める平面 ABC 上に点 $P(3, 4, z)$ があるとき, z を求めよ.

(32) 点 $(2, 1, -3)$ を通り, xy 平面に平行な平面の方程式を求めよ.

(33) 点 $(2, 1, -3)$ を通り, y 軸に垂直な平面の方程式を求めよ.

(34) 点 $(1, 3, -2)$ を中心とする半径 2 の球面の方程式を求めよ.

(35) 方程式 $x^2 + y^2 + z^2 + 4x - 2y - 6z + 5 = 0$ で表される球面の中心の座標と半径を求めよ.

問題は以上です.